



発音には、音によってできるようになる順番、時期があります。個人差はありますが、だいたい6歳前後には完成します(直接的な発音の練習は4歳以降から始めることが多いです)

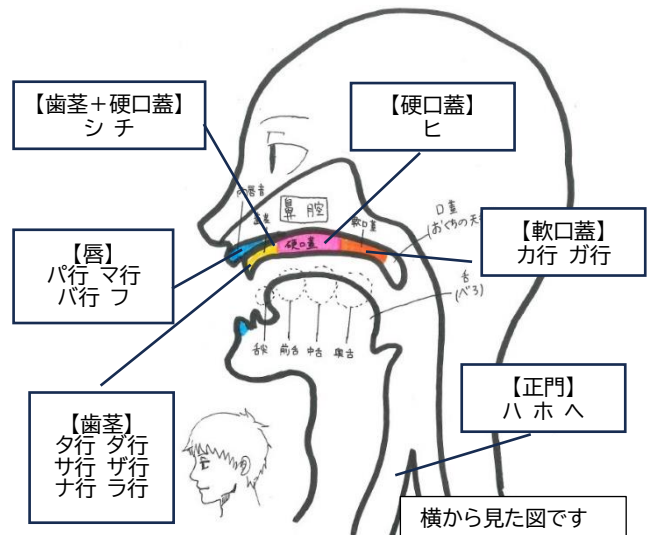
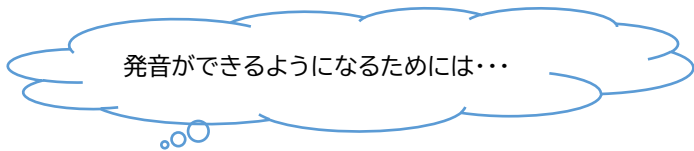
発音の獲得時期	おもな発音
2歳台	パ行、バ行、マ行
3歳台	タ行、ダ行、ナ行、カ行、チャ、チュ、チヨ
4歳台	カ行、ハ行
5歳前後	サ行、ザ行、ラ行、ツ

【発音のしくみ】

発音は、唇と舌の場所・形(唇、はぐき、お口の天井)と息の出し方の組み合わせでできています

例えば、タ行の音は舌先を歯茎に押し当てて呼気(息)を破裂させて音をつくります。

正しい位置に舌を当てられることが大切です。



舌を動かしたり、音を聞いたりする練習をすることも大切です。生活やあそびの中でできることもあるので一部ご紹介します。

お口の動き(口腔機能)



ことばの音を聞く力(音韻認識)



参考文献:改訂機能性構音障害 2012 建帛社

言語発達のゆっくりさや聞こえづらさなどの要因があると、改善が難しい場合があります。

長期間改善がみられない場合は専門家にご相談ください。